

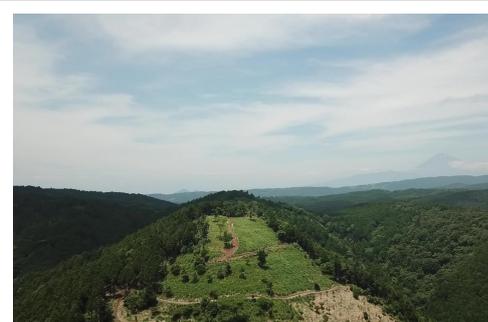
# 1 大丸山における森づくり活動（伊東市）



ハイキングコースに設置した案内板

## 地域又は施設の概要、特徴等

宇佐美市街地に程近い大丸山（だいまるやま）は、伊東市が選奨する「伊東八景」のひとつ巢雲山（すくもやま）へ至るハイキングコースの途中にあります。大丸山はヒノキ植林の山で存在感の薄い場所でしたが、平成16年10月に宇佐美地区を直撃した台風22号により大量のヒノキ倒木、がけ崩れが発生してハイキングコースが寸断されました。地域住民らが原動力となり山道の復活と継続的な維持管理が成されています。市街地からはのぞめない富士山の眺望が好評です。首都圏などから訪れるハイカーにも楽しんでもらえる心地よい山に生まれ変わりました。



大丸山をドローン空撮

## 景観形成活動の概要、特徴等

台風災害翌年、山の再生を目的に「宇佐美の森を守る会」が誕生し地域活動がスタート、伊東里山クラブなども協力しました。

山の再生を始めた当初は、チェーンソーや作業機材を背負って細い山道を登る、楽な活動ではありませんでしたが、伊東市補助金、静岡県森の力再生事業のあとも、民間助成事業や林野庁森林・山村機能発揮対策を活用して基盤を整えました。作業用軽トラックが山の上まで行ける山道を整備したことで年配者も容易に活動に参加できます。植栽実績約1800本、モミジの回廊が楽しみな存在になってきました。



地元守る会が植栽地の草刈り



里山クラブ大丸山プロジェクト